

こもれび

働く精神障害者/発達障害者

当事者からの就労情報発信誌 No. 20 (2015年2月)



ジョブコーチ特集



komorebi_no_kai@yahoo.co.jp

http://blogs.yahoo.co.jp/komorebi_no_kai

「雇もれび」で検索

目次

- 1 表紙
- 2 目次、テーマ
- 3 当事者
- 4 ジョブコーチ1
- 5 ジョブコーチ2
- 6 愚痴カフェ
- 7 ボランティア募集
- 8 情報欄



テーマ

働く精神障害者を勇気づける

仕事探しをする病友仲間を勇気づけるため、また社会へのメッセージをこめて、当事者の生の声を集めてみようと思い立ち、2010年5月にフリーマガジンを発行しはじめてから、今号で第20号の節目になります。年4回ペースでマガジン発行、最初は白黒で100部スタートしました。第13号からはインターネットでも公開中です。

いま、病気をもち、クスリをのみながら働く精神障害者は増えています。そんな働く人たちを支えていく仲間や仕組みも整いつつあります。

でも精神の病気があると、仕事探いを諦めてしまう人、雇用するのをためらう人が多いのも事実です。活動目的は、働く精神障害者を勇気づけ、また雇用する健常者側を後押しすること、こうした気持ちを込めて、情報発信を継続したいと思います。



平成26年の雇もれびブログのアクセスは、しり上がりに伸びています。

komorebi_no_kai@yahoo.co.jp

http://blogs.yahoo.co.jp/komorebi_no_kai



今年の抱負 当事者の声

今年目標

支えてくれた人達のおかげで、よくなれたので、少しずつ、悩んでいる周りの人に返していきたい。

そこで、自分もさらにパワーをもらっていきたい。自分のことを認める。良い所も弱い所も。

去年より、少しでも自分を好きになれたらいいなと思います。

今年の抱負(2015)

とりあえず現在の職場に就労して2年になるので、今年一年辞めずに続けること。さらに新しい仕事も教えてもらえるようになったので自分のためと思って前向きにチャレンジすること。逃げないこと。

自分の障がい、病気を受け入れたうえで、少しでも改善できるように日々努力すること。自助グループなど積極的に参加して知人・友人を作って楽しい人生にすること。雇われびには都合のつく限り毎月参加する。もう少し人と会話することに慣れること。

目標

生活のリズムを整え、作業・仕事をすることを定着させる。やりたいことをやる。

今年目標

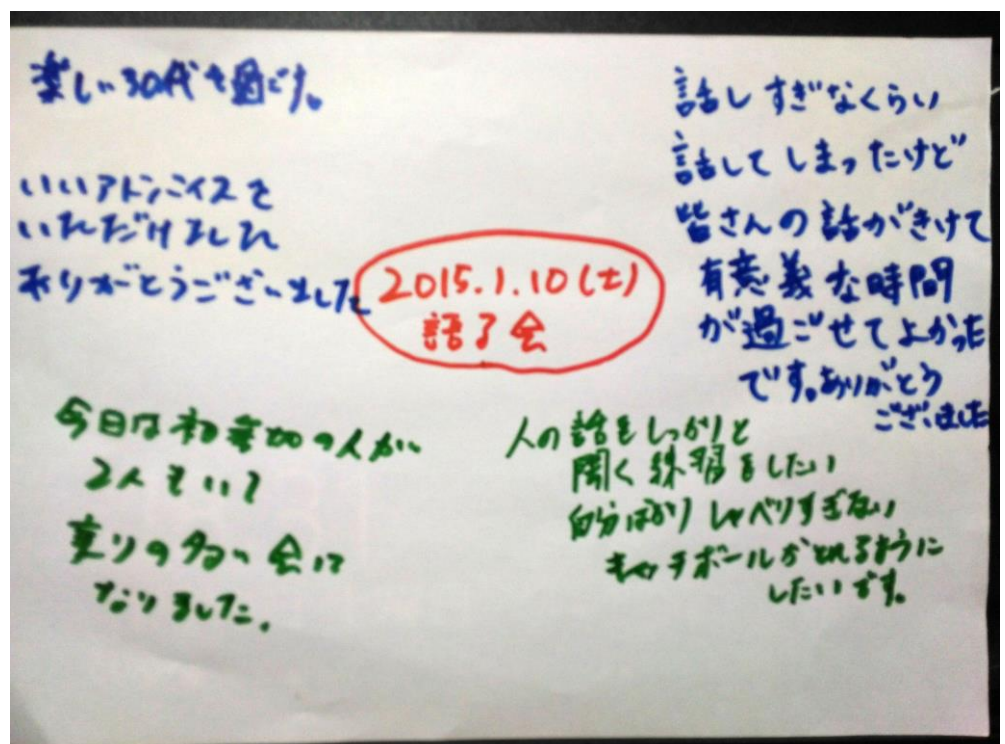
聞き上手。仕事の能率UP。文章力をつける。新たな友達をつくる。

ボキャブラリーを増やす。英語力UP。

もっといろいろ引き出しをもてるようにする。

体力づくり。一人暮らし定着。出来る仕事を増やす。

以上です。



ジョブコーチの囲む会で

11月15日 雇もれびの会 @アトリーフ風花

ジョブコーチ安井さんを迎えて

安井さん ジョブコーチになって1年です。もともと就労移行支援員をしていました。就労支援のために、喫茶店も最近はじめました。そこを障がい者の訓練の場にしてます。

◆イントロダクション

安井さん まず、精神障がい者の人数がどれぐらいかを説明します。障害者全体で、744万人です。そのうち、精神障がい者の手帳を保持している人が323万人います。が、これ以外に引きこもっていて、手帳を取得していない人もいるので、実際はかなり多くて数として把握されていません。10年前から明らかに精神障がい者が増えています。

さてここで精神障がい者の年齢層として、一番どの年齢層が多いかわかりますか？

一番多いのが40～44歳代、二位が35～40歳代そして三位が45歳～49歳代、働き盛りの方たちです。

◆障がい者雇用の最近の職種について

最近、障がい者が就く仕事で、「事務」というのがクローズアップされています。事務の仕事には、具体的にどんな仕事があると思いますか？

パソコンに向かう仕事がイメージされますが、実は一日中はパソコン業務を行いません。

そのほかに多いのがコピー取り、印刷をするという仕事です。大きい会社ではフロアごとに郵便物を仕分け届ける。その会社の名刺の作成やデザイン系の仕事という事務の仕事もだんだん増えています。

次に、「販売」の仕事について。これは、精神に障がいを持っている方は人と接するのが苦手な人が多いようですので、販売の仕事にはためらいがあるようです。配慮された現場では、裏方作業、バックヤードで値段付けやPOPを作成しています。

「介護・看護・保育補助」も増えています。「看護」はベッドメイク、介護をした後の片づけとか食事のセッティングなども含まれています。

「ロジスティック関係」物流系ではトラックで荷物を下ろす手伝い。箱を開けて商品を検品、ピッキング、何をどこに持っていくかという仕事です。今後一番伸びそうな職種です。

「清掃」建物の中の掃除だけでなく、ビルの中の機械の管理の仕事も含めています。

「調理関係、補助」盛り付けや、弁当におかずを入れたりする職種です。以前より職場の幅は広くなってきました

Sさん 「工場などは？」

安井さん 昔からあるので、今回は挙げてはませんが、非常に多いです。

今回あげた事務や介護の仕事は会社側が障がい者を雇おうと、考えて増やしてきた仕事です。しかし何をしてもらおうか企業さんも考えている最中です。



◆障がい者の就労の立場について

就職状況をみると、正社員は全障害者の15%で、他はパート、アルバイト、有期雇用、契約社員です。正社員というのは、一日8時間は最低必要ですので、精神障害者には厳しいところがあります。まず一日6時間の契約社員として働き、徐々に時間を増やす。そして満期が来たときに正社員という流れで、無理なくステップアップする進め方をお勧めしています。もちろん始めから正社員というのもあります。

◆ジョブコーチについて（およびディスカッション）

Kさん 企業はPCスキルを求めているのですか？

安井さん そんなにはPCスキルを求めているないです。でも引き出しは沢山あった方がいい。ワード・エクセルだけでなく、イラストレーターなどのスキルがあると重宝されます。

Oさん パソコンを使えるのと資格を持っているのとはだいぶ違います。MOSの資格を持っている人は目的に向かい結果を残すことが出来る人。資格は努力されて結果を残せる人ですという証になります。

安井さん 働きはじめた障がい者に集中的なフォロー、そしてフォローアップ、一か月に一度から二か月に一度、ジョブコーチがいなくても電話で「大丈夫？行けてる？」という状況になるのが理想です。

Bさん 施設を介さず自分でハローワークで仕事を見つけて、就職に際してジョブコーチのみを紹介してもらうこともできますか？

安井さん 大丈夫です。障害者職業センターで相談してジョブコーチを頼んで、企業に出向いてもらうという方法もあります。ジョブコーチに入りたいと会社が出しても職場の中はNGな場合があります。セキュリティのためとか、どうしても中に入るの難しい。

Sさん 目標は？

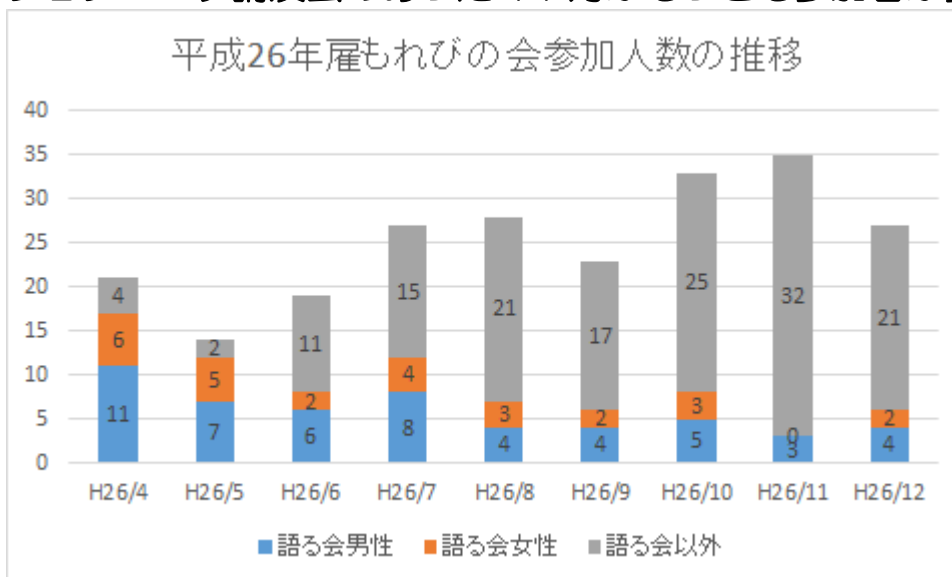
Kさん 家庭を持つことです。

Bさん わたしも家庭を持ちたいです。

以上で、講演とディスカッションを終わります。お疲れさまでした。

安井さん うちの会社（ITカレッジ愛西とビジネスソリューション）では、喫茶店もやっています。モーニング専門で。客層も今まで喫茶店をやっていたところなのでのんびりやっています。その喫茶店で職場実習や自助会を開いています。

ジョブコーチ講演会のあった11月がもっとも参加者が多かったです。



愚痴カフェ紹介

元気がない人たちは自分が世話をやくより世話をやかれる立場にあることが多いです。それが、自信喪失につながっている側面もあります。そして、自信を付けるために、自分のできる簡単なことで誰かの世話をしたり、誰かの役に立ったりする経験をするすることで、自己尊重感を高めることができます。エンカレッジルームでは、そのために自分の好きなことや得意なことを他人に教えるミニワークショップ(レクチャー)を企画してきました。2014年12月19日エンカレッジ ワークショップ@サンサロサロン

愚痴 CAFE

毎月第二(水)
OPEN!

仕事の愚痴とおいしい飲み物をお楽しみください。
皆で学び合うワークショップもご用意しております。

営業時間：15:00~20:00
Mail: komorebi_no_kai@yahoo.co.jp
http://blogs.yahoo.co.jp/komorebi_no_kai

主催：雇もれびの会
住所：名古屋市中央区則武2-32-12

参加費 500円
割引制度もあります。

ファシリテーター
落合美沙 (エスプワイフ・セラピストスクール校長、心療カウンセラー・アートセラピスト)

当事者講師感想) 1時間があっという間に過ぎた気がします。とてもいい経験ができて楽しくひとときを過ごすことができました。自分への自信につながり、またやってみたいと思いました。今日、参加できたことをとてもうれしく思います。

受講者感想1) 今日は久しぶりにビートルズの歌を聴くことができました。子供のころに兄がビートルズを好きでよく聴いていたので、懐かしく思い、体がスイングしていました。ゆったりと聴く曲は心もゆったりとしてとても落ち着き、楽しい気持ちになります。

受講者感想2) 今日、ビートルズの歴史についてのワークショップに参加しました。参加させてもらってとても居心地が良かったです。自分のためにもなるし、居心地がいいのは、心の栄養になります。居場所と居心地の二つが私には必要なので、こうした愚痴カフェという場所を継続してほしいと思います。

ファシリテーター感想) 愚痴カフェが、ただ愚痴をこぼすだけでなく人の得意なことを

生かし、仲間と共有する会に育ったことをたいへん嬉しく思います。“ビートルズ特集”では音楽を通じて参加者が自然に打ち溶けあっていくのが印象的でした。

今後の展望

エンカレッジルームでは、いろいろな人に得意なことを持ち寄って頂き、ミニレクチャーや小さなワークショップを毎回1時間くらいやり、あとは語り合いの場にしようという新たな方針が決まった。人にもものを教えた経験のない人に、自分の好きなことを他者と共有する楽しさを味わって頂くことが、エンパワーメントやキャリア育成に繋がるのではないかという考えからだ。障がいの当事者はもとより、自分のできることを試してみたい健常者の方にも、是非奮ってご協力頂きたい。おしゃべりだけでももちろん楽しくご参加頂けるし、毎回テーマがあることで、より有意義に時間を過ごして頂ける。エンカレッジルームが次の展開に育つことを嬉しく思う。いずれファシリテーターである私がいなくても、当事者が主体的に回せるようになるのが理想だ。

ボランティア募集

自助会のなかでも精神障がいに関する自助会は愛知にもいくつかあります。雇われびの会は、就労支援を重視している団体です。精神障がい自助会とは、小さくて、新しい団体です。雇われびの会に来ている人の特徴は、働きたい人、働いている人がほとんどです。また、雇われびの会の「働きたい」という趣旨に賛同してリピーターが多いのも特徴です。一度限りの方もいますが、半年、1年経ってから、再参加する方もいます。

就労を目指す精神障害者・発達障害者の支援を行える方を募集しています。特別にカウンセラー的なことはしません。付き添いや傾聴のお手伝いをお願いします。

【交通手段】公共交通機関のみ

【最寄り駅】東山線「新栄町」

◆マガジン編集ボランティア募集 ブログのダイジェストから紙マガジンを編集してくださる方を募集します。3か月に一度、一回5000円程度の謝礼をお支払します。MSワードまたは、MSエクセルを使える方を募集します。

◆会計ボランティア募集

雇われびの会の会計をまとめてくださる方、募集。日々のお金の出し入れを「ZAIM」というサイトへ入力して日計表を作成する。月締めで会計報告。出入金の管理をおねがいできるボランティア募集。

◆第2の拠点「サンサロサロン」

月に1、2回の愚痴カフェをサンサロサロンで開催します。名古屋駅の西側です。徒歩10分ほどです。

ナゴヤ駅西 サンサロ＊サロン

住所 名古屋市中村区則武2丁目32-12



<JR名古屋駅太閤通口(西口)徒歩10分>

<地下鉄接通線[中村区役所駅]徒歩5分>

TEL 080-3069-1608(ふじわら)

情報欄

雇もれびの会（自助会）で語ってみませんか？



内容

精神障害者・発達障害者の当事者が就労をテーマに語り合っています。働くときのコミュニケーションやストレス解消など、自由に語れる場です。

場所

新栄 アートリーフ風花

問い合わせ

雇もれびの会 komorebi_no_kai@yahoo.co.jp

雇もれびの会のブログ

(yahoo! ブログを更新中です。ぜひ、チェックしてください。)



雇もれびの会のブログ

雇もれびの会のブログを更新中です。語る会の議事録などが掲載されています。インターネットで当事者会、自助会等を探すと見つかるようです。ブログがきっかけで語る会に来られる方もいます。

http://blogs.yahoo.co.jp/komorebi_no_kai

この冊子は自助会に参加した当事者の会費等によって作成されています。